

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 木 1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 I Comprehensive English I		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) M12	科目分類	外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 上村俊彦 /Eメールアドレス: yandi@sun.ac.jp /研究室: 非常勤講師控室(シーボルト大学 W504) /オフィスアワー: 10:20 ~ 10:30			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: オーセンティックな英語(英語母語話者による英文テキスト、ナチュラルスピードで録音された音声教材)を用いて、英語の4技能(読み、聞き、書き、話す)の習熟のためのトレーニングを行う。 授業方法: 英文テキスト概要の把握や内容理解をするための Scanning や Skimming、英語による発信語彙の習得のための vocabulary building、英文テキストの listening、テキスト内容についての英語による Question and Answer などを中心に授業を進める。 授業到達目標: 大学生、社会人として必要とされる英語の基礎力を習得する。センテンス・ベースの訳読重視を改め、パラグラフの構造、テキストの情報構造(旧情報と新情報)などに習熟し、テキスト全体の要旨を理解する英語の理解力を習得する。 テキストの新出語彙や語法について、教材ウェブサイト上の英語辞書、手持ちの英英辞典、インターネット・サーチエンジン検索などを通じて迅速的に調べる能力を習得する。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 教材の中心は、アメリカ社会のさまざまなトピックスに関する英語レクチャーである。 この授業では、英語レクチャーを聞くこと、原文テキストの大意を掴むこと、関連の英問に英語で答えることなどの演習を中心におこなう。 毎回、前回の学習内容を中心としたディクテーションやライティングを Quiz として実施予定。 必要に応じて、プリント教材(映画批評や新刊書レビューなどの英文)を教材として学習する。 第1回 オリエンテーション 第2回 Chapter 1 The Population 第3回 Chapter 2 Immigration: Past and Present 第4回 Chapter 3 Americans at Work 第5回 Chapter 4 Family in the United States 第6回 Chapter 5 Religion 第7回 Chapter 6 Passages: Birth, Marriage, and Death 第8回 中間試験(学習の進捗状況により前後する場合がある。) 第9回 Chapter 7 Multiculturalism 第10回 Chapter 8 Crime and Violence in the United States 第11回 Chapter 9 Globalization 第12回 Chapter 10 Public Education: Philosophy and Funding 第13回 Chapter 11 Postsecondary Education: Admissions 第14回 Chapter 12 Distance Education 第15回 定期試験			
キーワード	オーセンティックな英語、英語の4技能		
教科書・教材・参考書	Lim, P. L. & Smalzer, W. (2007) <i>Dynamic Listening Comprehension (2) Noteworthy</i> Thomson Learning		
成績評価の方法・基準等	中間試験 40% 期末試験 40% 課題レポート 10% リスニング試験 10% (大学所定の出席回数を上回った学生のみを評価の対象とする)		
受講要件(履修条件)	テキスト音声教材を録音したCDを配布予定(媒体実費程度の負担が必要)		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)	英語辞書(電子辞書も可)を、毎回持参すること。		